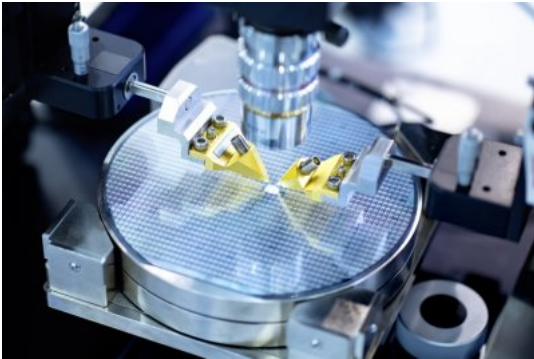




ローデ・シュワルツ、RF Testing Innovations Forum 2026を開催し設計エンジニアのRF技術力向上を支援

衛星通信や防衛システムの拡大に伴い、RFテストはますます重要かつ複雑になっています。ローデ・シュワルツは2026年5月20日に第2回RF Testing Innovations Forum（オンライン）を開催し、エンジニアや専門家が現在の高度なアプリケーションに対応する実践的なソリューションを紹介します。



RF Testing Innovations Forumでは、高度なRFアプリケーションに対応する実践的なソリューションを学ぶことができます。

オンラインで開催されるRF Testing Innovations Forum 2026では、ローデ・シュワルツ、Dassault Systèmes、FormFactor、Focus Microwavesの専門家が、現在のRFテストにおける課題について講演を行います。プログラムでは、アクティブデバイス特性評価のための残留測定や、異なる周波数にわたる絶対位相の検証など、多岐にわたるテーマを取り上げます。

航空宇宙・防衛向けRFコンポーネントの市場投入の加速

ローデ・シュワルツのRF & マイクロ波コンポーネント担当マーケットセグメントマネージャであるMarkus Loernerが、「航空宇宙および防衛向け専用コンポーネントの商用化」をテーマに基調講演を行います。衛星通信や防衛用途の拡大によりRFシステムの需要が増加し、それに伴い高性能なRFコンポーネントの必要性が高まっている背景を解説します。また、関連するRFサブシステムを比較し、テスト要件を導き出すことで、市場投入までの期間短縮と効率化を目指します。

絶対位相測定とキャリブレーションの重要性

多くの設計エンジニアは、広い周波数範囲における絶対位相測定の重要性を見落としがちです。本セッションでは、位相キャリブレーション手法の概要を紹介し、コムジェネレータとそのトレーサビリティに焦点を当てるとともに、具体的な適用事例を取り上げます。これには、時間領域変換、周波数変換器の検証、ベクトルネットワークアナライザ（VNA）に関する考慮事項などが含まれます。

サブTHz帯オンウエハ測定の手法とベストプラクティス

マルチギガビット通信システムがより高い周波数帯へと進む中で、エンジニアはオンウエハSパラメータ測定の限界を拡張し、デバイスの精密なモデル化と特性評価を行う必要があります。ドイツ・ドレスデンのFormFactorラボからのライブデモでは、R&S ZNAと最大170 GHzの周波数拡張モジュールを用いたDバンドオンウエハ測定において、精度・安定性・再現性を確保するためのベストプラクティスを紹介します。測定環境における重要な判断ポイントも解説します。

ノイズパラメータ検証技術

最後のセッションでは、最大67 GHzまでのRF回路におけるノイズ検証を取り上げます。低雑音増幅器（LNA）の性能要求が高まる中、正確で信頼性の高いノイズ測定が不可欠です。これはLEO衛星通信、リモートセンシング、量子コンピューティングなどの新しい用途によって加速されています。LNAは通常受信機の最初の段に位置するため、そのノイズ特性はシステム全体のノイズ指数と感度を大きく左右します。本講演では、ノイズ測定の基本原理とコールドソース法によるノイズパラメータ抽出について解説します。測定はノイズフィギュア測定機能を備えた最新のR&S ZNAを使用して行われます。

本カンファレンスは無料で参加できますが、事前登録が必要です。詳細なアジェンダ、講演者情報、登録ページは以下をご参照ください：<https://www.rohde-schwarz.com/rftif>

www.rohde-schwarz.com

Press contacts:

Europe (headquarters): Christian Mokry (phone: +49 89 4129 13052; email: press@rohde-schwarz.com)

North America: Dominique Lutkus (phone: +1 503 523-7951; email: Dominique.Lutkus@rsa.rohde-schwarz.com)

Asia Pacific: Sze Ming Ng (phone: +603 5569 0011; email: press.apac@rohde-schwarz.com)

ローデ・シュワルツについて

ローデ・シュワルツは、電子計測、技術システム、ネットワークおよびサイバーセキュリティの各部門を通じ、より安全に“つながる”社会の実現に向けて努力を重ねています。グローバルな技術指向のグループとして、90年にわたって先端技術の開発を続け技術の限界を押し広げてきました。当社の最新製品やソリューションは、産業界や規制当局および行政機関のお客様がデジタル技術の主権を得るためのお力添えをしています。ドイツ・ミュンヘンを拠点としたプライベートな独立企業であり、長期的かつ持続的な経営を行える体制を構築しています。ローデ・シュワルツは、2024/2025会計年度（7月から6月）には31.6億ユーロの純収益を上げました。また、2025年6月30日現在、ローデ・シュワルツでは約15,000名の従業員が全世界で活躍しています。

R&S®は、Rohde & Schwarz GmbH & Co. KG. の登録商標です。

すべてのプレスリリースは、画像のダウンロードを含め、<http://www.press.rohde-schwarz.com>からインターネットでご提供しています。

東京都品川区西品川1-1-1 住友不動産大崎ガーデンタワー20階

〒141-0033

関野 敏正

電話番号: +81 3 5925 1270/1290

Toshimasa.Sekino@rohde-schwarz.com

www.rohde-schwarz.com/jp